

東北地方交通審議会
第186回船員部会

議事要録

令和6年4月26日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第186回船員部会

日 時 令和6年4月26日(金) 13:30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理

労働者委員 : 甲斐委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 千葉委員、平岡委員、村上委員

運輸局 : 真田海事振興部長、石田海上安全環境部長

鈴木海事振興部次長、沼澤船員労働環境・海技資格課長

柳松船員労政課長、田口専門官、高橋労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(2月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

資料8 「めざせ!海技者セミナーin仙台」について

資料9 人事異動

◎開 会

【鈴木海事振興部次長】

それでは定刻になりましたので、ただいまから第186回船員部会を開催させていただきます。
議事に入ります前に、4月1日付で東北運輸局に人事異動がありましたのでお知らせいたします。

異動者からご挨拶を申し上げます。

初めに、真田海事振興部長、お願いいたします。

【真田海事振興部長】

〔挨拶〕

【鈴木海事振興部次長】

続きまして、石田海上安全環境部長、お願いいたします。

【石田海上安全環境部長】

〔挨拶〕

【鈴木海事振興部次長】

その他異動者につきましては、事務局からご紹介いたします。

海事振興部船員労政課長の柳松でございます。

【柳松船員労政課長】

〔挨拶〕

【鈴木海事振興部次長】

海上安全環境部船員労働環境・海技資格課長の沼澤でございます。

【沼澤船員労働環境・海技資格課長】

〔挨拶〕

【鈴木海事振興部次長】

海事振興部船員労政課専門官の田口でございます。

【田口船員労政課専門官】

〔挨拶〕

【鈴木海事振興部次長】

私、海事振興部次長の鈴木でございます。どうぞよろしくお願いたします。

〔第186回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

◎議 事

【高橋部会長】

それでは、早速議事に入りたいと思います。

お手元にあります次第の議題（１）「管内の雇用等の状況について」、事務局から願いたします。

〔柳松船員労政課長から資料１～７に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

ないようですので、ご了解いただいたものといたします。

続きまして、議題（２）「情報提供」に入ります。

委員の皆様からの情報提供をお願いします。

最初に、労働者委員から願いたします。高橋委員、願いたします。

【高橋（雅）労働者委員】

それでは、今年度の労働協約改定の状況について報告します。

内航二団体は、3月27日に妥結し、基本給については部員初任給18歳で1%アップの1,740円、職務給5,020円アップという組合の要求どおりで妥結しております。また、船長の水先慰労金の月額上限を現行の7万4,000円から3,000円アップの7万7,000円、新型コロナウイルス感染症のワクチン予防接種は会社負担、年間臨時手当については年間43.8割、前年比1.1割増という内容です。

全内航は、職別部員の初任給18歳で1%相当額の1,730円アップ、部員職務給は5,020円アップで満額回答、船長水先慰労金の月額上限額を内航二団体と同じ、現行7万4,000円から3,000円アップの7万7,000円、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種については会社負担、年間臨時手当については41.1割相当、前年比1割増という内容で決まっております。

もう一つは、3月28日の中・四国旅客船集団交渉ですが、こちらは新型コロナウイルスワクチン接種の会社負担、標準船員役付Aの35歳で5,970円の増額という内容で妥結しております。

それから、船舶修繕の会社で高知県奈半利町にある「カゴオ」が、4月12日に閉幕した国際海事展に、船舶機関を遠隔監視する「MAREWA—SYSTEM（マリワシステム）」というものを発表し、これは、主にエンジン系統の情報を陸上の技術者と共有して、トラブルを未然に防ぐとともに、万が一のときに的確な指示を与えて、後継者不足が深刻な機関部で若手船員の支援の負担軽減に貢献するというシステムです。システムは、主機や補機、クラッチ、冷凍機に取り付けたセンサーで、回転数や温度、圧力などの情報を1分間に1回の間隔で読み取り、サーバーへ蓄積して、衛星通信を介してリアルタイムで陸上から遠隔監視できる体制になっています。このシステムは、モニター表示のほか、タブレット端末でも確認でき、機関日誌もタッチパネルで入力できるようになっているとのこと。価格については、62個のセンサーを標準装備し、取付工事も含めて税抜きで1,990万円です。あわせて、インマルサットF X以上の通信環境が必要ということです。遠洋マグロ船で実証検証をしているようです。

もう一つは、スペースX社のスターリンクの取扱いを、古野電気とKDDIの連携で、マリタイムプランという商品でサービス提供するというものです。導入時から、インターネットの船内ネットワークのデザイン、衛星通信環境の構築、アフターサービスまで一貫して取り扱うということです。このサービス提供で、漁船や小型船舶、大型商船、クルーズ船まで幅広い顧客に対して、海上での高速安定した通信環境を提供する、通信環境の改善により、天候や海流情報の取得、緊急時のスムーズな連絡など、航海時の安全面を向上させるほか、船舶と港、ほ

かの船舶とのリアルタイムな情報共有を促進する、また、船舶のメンテナンス、ルート調整など、各作業の効率化や、インターネットを介した家族・友人とのコミュニケーションの迅速化、航海中の生活環境の改善にも寄与するという内容です。

【高橋部会長】

甲斐委員、ありますか。

【甲斐労働者委員】

中央の結果については、先ほど高橋委員から話がありましたが、八戸地区の労働協約改定交渉、いわゆる春闘の結果について報告します。水産部門は今のところ妥結はないのですが、国内関係では旅客船1社、タグボート1社で妥結をしております。旅客船の会社は新型コロナウイルスの予防接種費用の会社負担、それから手当関係では、7,500円の改善を行っております。また、タグボートの会社、港湾会社については、新型コロナウイルスの予防接種費用の会社負担と基本給2%のベースアップを行っております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。奈良委員、お願いします。

【奈良労働者委員】

気仙沼地区におきましても、協約改定交渉を現在鋭意交渉中でございます。

【高橋部会長】

ありがとうございます。

では、使用者委員からお願いします。千葉委員、お願いします。

【千葉使用者委員】

前回も少し触れましたが、本格的な行楽シーズンを前に、春期の旅客船等の安全点検を、4月1日から5月31日までの間に実施いたします。今年度の重点事項としましては、法令及び安全管理規程の遵守状況、2番目に安全に関する設備の確実な備え付け、3番目に災害時等の通報、連絡、指示体制、4番目に感染症対策ということで、これを重点項目にして実施しております。

ます。これは、2年前の知床事故の影響が多分にあるかと思いますが、各東北管内のエリアで順次実施されているものと思っています。

【高橋部会長】

平岡委員、お願いします。

【平岡使用者委員】

弊社は船主団体・全内航に加入しておりますが、令和6年度の賃金改定額は、ベア定昇込みで、船長・機関長が1万4,410円、一航士・機士が1万2,820円、二航士が1万1,920円と、大幅にアップした昨年度以上の上げ幅となりました。コストアップ分を運賃に転嫁することが課題となります。

【高橋部会長】

ありがとうございます。村上委員、お願いします。

【村上使用者委員】

気仙沼魚市場ですが、令和5年度の水揚げ金額が理事会で報告され、213億4,500万でした。これは令和4年度が133億8,800万でしたので、約80億円、大体6割増という水揚げ高になりました。漁業種では、近海カツオ一本釣りで水揚げ金額80億、これで全体の38%を占めます。次に近海まき網が45億、21%ということで、この2漁業種だけで水揚げ金額の5割を占めました。令和4年度は130億ということで、震災の年の平成23年、翌年24年を除くと、昭和49年、50年当時の水準までの落ち込みだったことから、気仙沼漁協、市役所、金融機関とこの1年間協議をしまして、漁業者が負担する販売手数料が、この4月に3%から0.5%上げて3.5%になりました。全国ほとんどの魚市場が3%だと思いますが、ほかの魚市場も経営的に厳しい中で、気仙沼魚市場がいち早く0.5%上げたということで、漁業者の負担が若干増えたこととなります。

【高橋部会長】

ありがとうございます。

それでは、労働者委員、使用者委員からいろいろ報告がありましたが、それに対して何かご質問等ありますか。

【村上使用者委員】

高橋委員へ、先ほどの「カゴオ」の支援システムですが、漁業種は何の船種を対象に洋上で
の検証を行ったかわかりますでしょうか。

【高橋（雅）労働者委員】

高知の遠洋マグロ船で、3航海検証したようです。

【村上使用者委員】

船からリアルタイムでそのデータをもらうということですが、陸上での受け取り体制は、船
で事故があった場合や、データに変調あった場合などは、会社でそれを監視しているとい
うことですか。

【高橋（雅）労働者委員】

そこまではちょっと分からないですが、おそらくメーカーも一緒に共有しているのではと思
われます。

【村上使用者委員】

メーカーも共有していれば、早急に対応はできやすいと思うのですが、データをためて後で
確認するというのではなく、リアルタイムで見られることがいいですね。

【高橋（雅）労働者委員】

リアルタイムで見て、結局、過去にも遡れますので、どの辺から調子悪くなったのかとい
うものが即座に分かるということにもなりますでしょうか。

【村上使用者委員】

はい、分かりました。ありがとうございます。

【高橋部会長】

よろしいですか。ほか、ありますか。

それでは、ないようですので、議題（3）「その他」に入ります。

資料8の「めざせ！海技者セミナーin仙台」について、事務局から報告をお願いします。

〔柳松船員労政課長から資料8に基づき報告〕

【高橋部会長】

ありがとうございます。

ただいまの内容について、何かご質問、ご意見はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、本日の議事は終了になります。

次回の船員部会は、5月24日金曜日の13時30分からウェブでの開催になります。

最後に、事務局から連絡等をお願いします。

【鈴木海事振興部次長】

事務局からは、議事要録についてのご連絡になります。

お手元にお配りしております、2月開催の第184回、3月開催の第185回の議事要録案につきまして、内容をご確認いただきたいと思えます。修正等がございましたら、5月17日までご連絡いただければ幸いです。

また、第182回と第183回の議事要録案につきましては、一部修正のご連絡、ご指摘があり、添付正誤表のとおり修正を行っております。この修正をもちまして議事要録の確定版とさせていただきますので、よろしくお願いたします。

それでは、以上をもちまして、本日の船員部会を終了いたします。大変ご苦労さまでした。

◎閉 会